



## 令和四年度 坂町平和音楽祭

# 坂町から平和発信



広島県警察音楽隊  
HIROSHIMA PREFECTURAL POLICE BAND  
SINCE 1959

坂町にある広島県警察音楽隊の演奏

②③ …… **令和5年度過去最大予算決定**

④⑤ …… **令和5年度 目玉事業**

⑥⑦ …… **予算審査**

⑪～⑯ …… **一般質問・11人から12問**

⑲ …… **まちの声・行政の返答は**

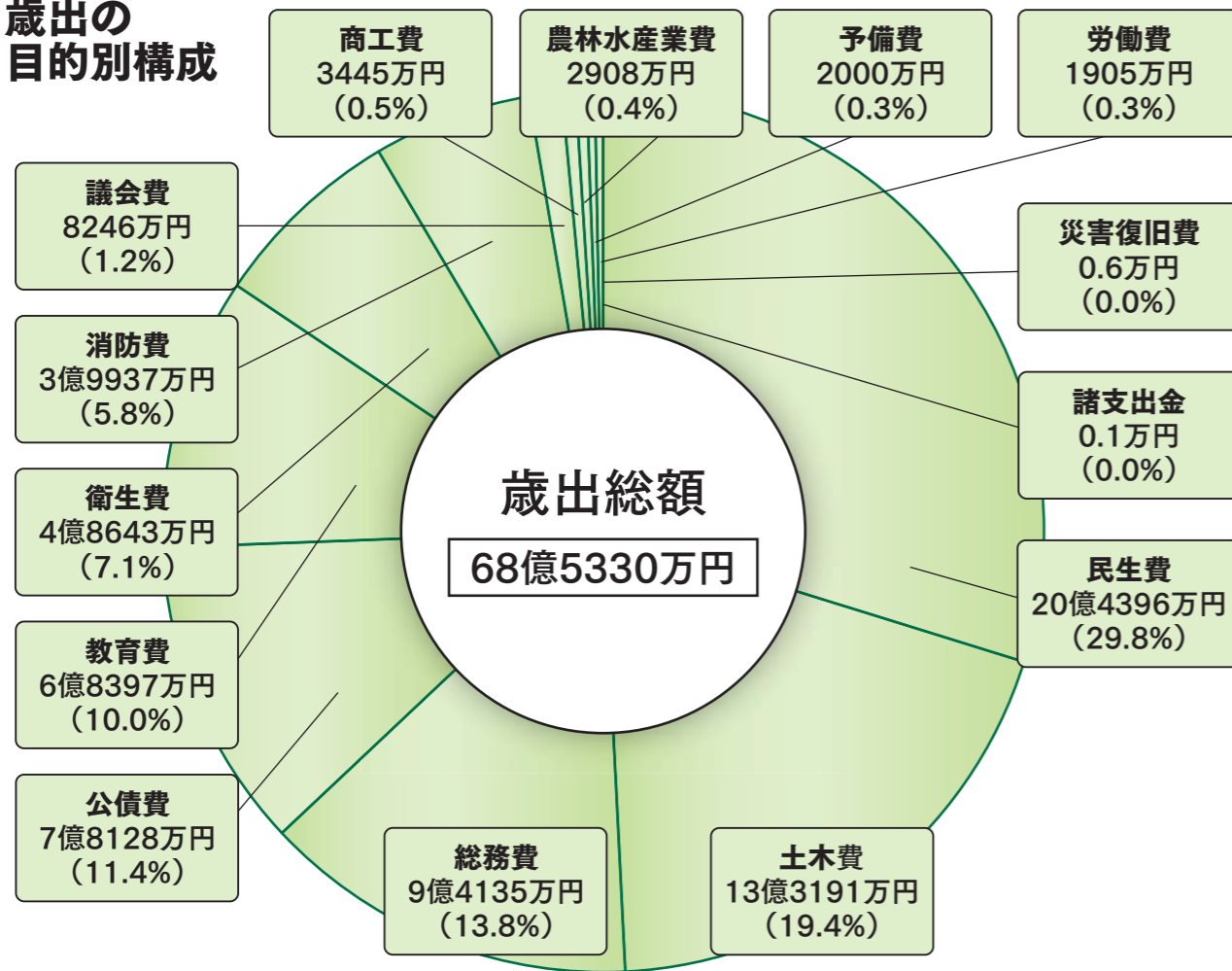
坂町公式ライン  
QRコード  
「議会」にも登録  
願います



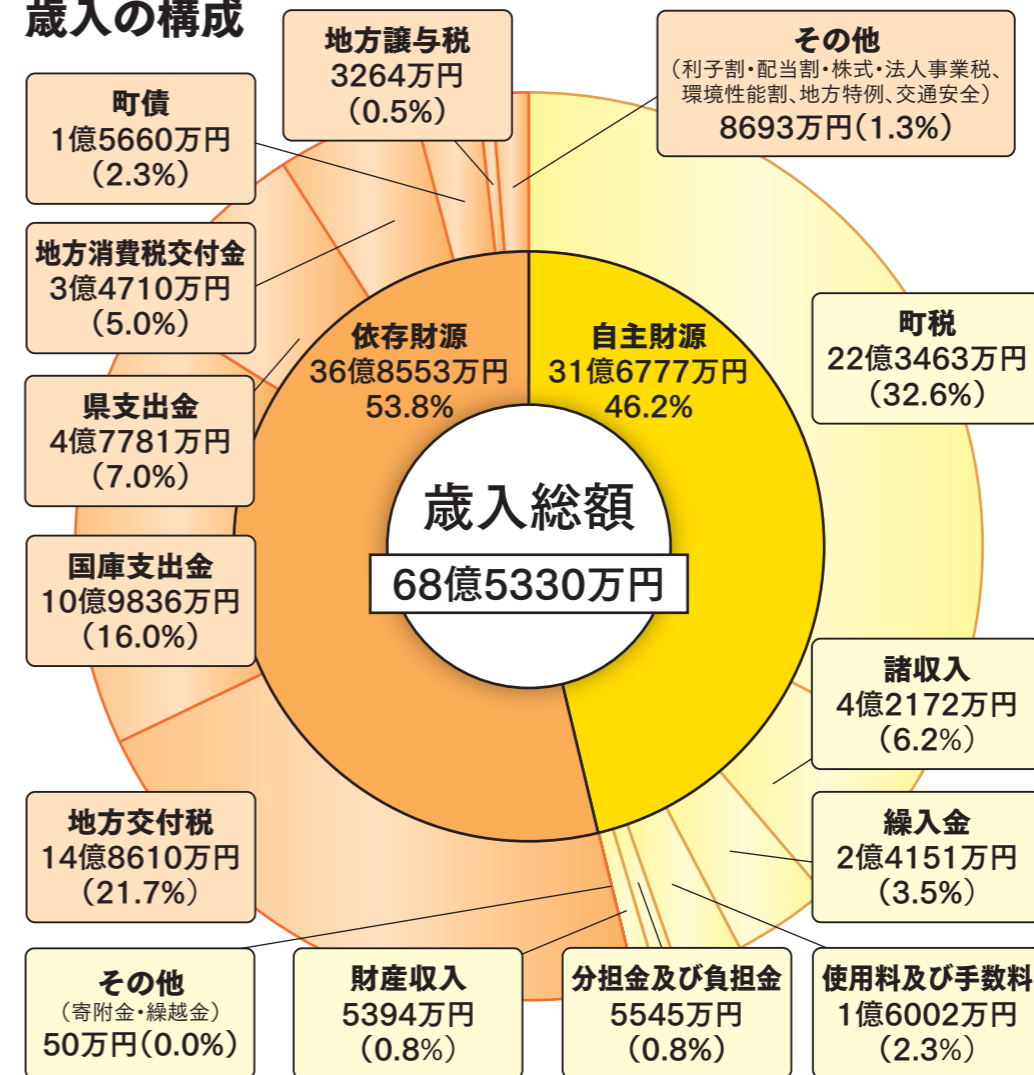
令和5年度 一般会計予算

# 3年連続で過去最大を更新 復旧から復興へ

歳出の  
目的別構成



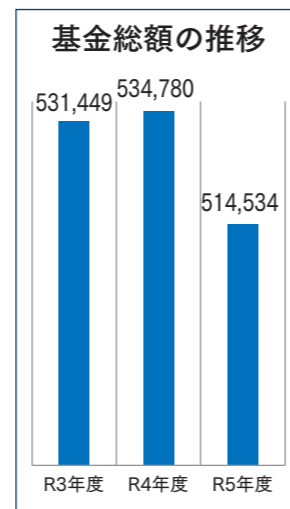
歳入の構成



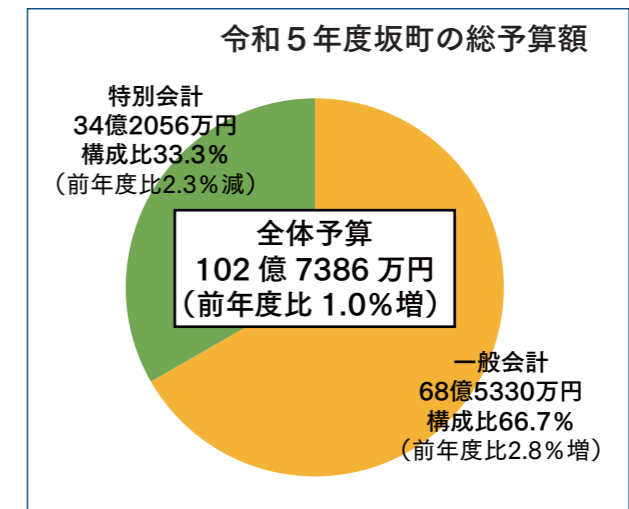
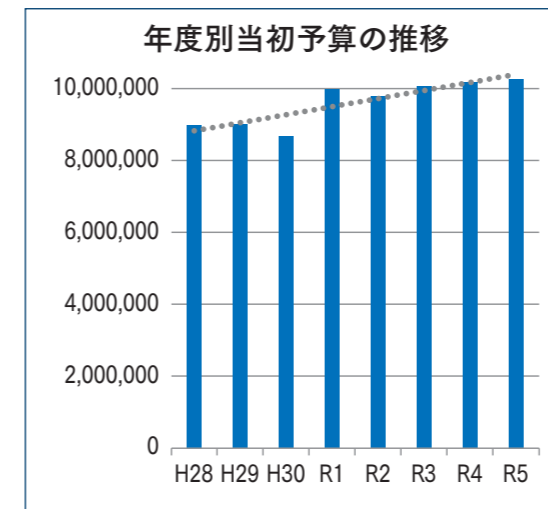
3月定例会は、3月2日から8日まで開会され、提出された令和4年度一般会計・4特別会計の各補正予算ほか条例改正など16案件を慎重審議し、いずれも原案どおり可決し、町長施政方針、教育行政方針が示された。  
また、令和5年度一般会計・4特別会計の各予算は、6日・7日の予算審査特別委員会で集中審議しすべての予算を認定した。  
一般質問では、11議員から12問行い、行政側の考えを問うた。

※万円未満を四捨五入しているため、合計値と一致しない場合があります。

区分	令和5年度予算額	令和4年度予算額	比較	伸率	
一般会計	68億5330万円	66億6839万円	1849万円	2.8	
特別会計	国民健康保険事業	11億8279万円	12億951万円	2672万円	△2.2
	下水道事業	6億9005万円	7億7080万円	8075万円	△10.5
	介護保険事業	13億4579万円	13億2943万円	1636万円	1.2
	後期高齢者医療	2億194万円	1億9253万円	941万円	4.9
合計	102億7386万円	101億7065万円	1億321万円	1.0	



※万円未満を四捨五入しているため、合計値と一致しない場合があります。



# 令和5年度 目玉事業

## 地域おこし協力隊活動事業



特産品に関することやベイサイドビーチ坂の賑わい創出、空き家の利活用など

地域おこし協力隊活動費など  
**959万円**

## 都市防災総合推進事業



植田水尻側道線・  
浜田中洲線・西側2号線・  
横浜三部2・6・7・8号線他の改良  
**1億9300万円**

## 植田地区災害時避難場所 整備事業



障害福祉サービス施設予定地

整備事業  
**7000万円**

## 町長施政方針の主な事業

- ① 臨機応変な物価高騰対策などの実施
- ② 豪雨災害からの復興推進
- ③ 新型コロナウイルス感染症対策の啓発
- ④ 転入による定住人口増の促進
- ⑤ 交通体系の形成・施設の老朽化対策・環境美化事業の推進
- ⑥ 災害などの防止・軽減に向けた対応
- ⑦ 総合的な福祉サービスの提供・活力ある長寿社会の創造
- ⑧ 障害者対策・子育てにやさしい環境づくり・乳幼児保育の充実
- ⑨ 地域、人づくり・郷土愛の醸成・国際化に対応した人づくり
- ⑩ 観光振興・地域課題の解決・情報発信機能の強化

※町長施政方針から、部分抜粋

## 地方創生 移住支援事業



東京都で開催される移住フェアで坂町をPR

東京圏からの移住者への支援金  
**360万円**

## 乳幼児等医療費助成制度の拡充

名称を「こども医療費助成制度」に改め

- ① 通院医療費の対象年齢を中学校卒業までに拡大する。
- ② 住民税非課税世帯の一部負担金を無料にする。

実施日  
**令和5年4月1日から**

## VR（仮想現実）導入事業



VRを活用して、横浜公園の四季の様子などをPR

VR画像制作業務委託料など  
**213万円**

# 復興へ、坂町の魅力を全国発信・予算と事業をチェック

## 予算審査特別委員会 審議のあらまし

予算審査特別委員会は3月6日と7日の2日間、開会した。令和5年度一般会計予算と4特別会計予算について、活発な質疑応答を行い、原案どおり可決した。その後、審査意見書を提出した。

### ▼光熱費高騰は

議員 高騰する町内施設は。

#### 企画財政課長

町が管理する34施設の電気料金は前年比3405万円増(前年比+54.6%増)となっている。

### ▼VR(仮想現実)は

議員 VRを活用してのPR画像はどこで視聴できるのか。

#### 企画財政課主任

国庫補助金100%で、初めて2人を導入。空き家の利活用とベイサイドビーチ坂の活性化の指導をする。三大都市圏または政令指定都市から坂町に移住する。任期は1年であるが、3年まで延長できる。

## 審議のあらまし

### ▼災害時避難場所は

議員 植田地区に災害時避難場所を7000万円を整備するのは。

#### 民生部長

令和5年度に民間の社会福祉法人が整備する障害福祉サービス施設の一部を、植田地区の災害時一時避難場所として利用する。最低120mを1階から3階のいずれかに確保する予定で交渉している。

### ▼消防小型ポンプ整備は

議員 小型ポンプ整備3235万円は。

#### 環境防災課長

町内14分団のうち、老朽化した12分団の小型ポンプを更新する。



老朽化した小型ポンプ

### ▼避難行動要支援者管理システム

議員 システムの内容は。

#### 民生課長

高齢者や障害者などが、災害時に自ら避難することが困難な避難行動要支援者について、個別避難計画を策定し、台帳を整備するもの。

### ▼重層的支援体制整備事業

議員 どのような体制を目指すのか。

#### 民生課長

複合的問題を抱えた相談者を支援するための保健・福祉の総合支援窓口設置を目指しており、窓口には社会福祉士などの専門職の配置を想定している。

### ▼出産・子育て給付金は

議員 出産・子育て応援給付金1000万円は。

#### 保険健康課係長

母子健康手帳交付時に面談し、その後5万円を給付し、出産後、家庭訪問面談後に5万円を給付する。



避難行動要支援者管理システムの計画が待たれる

### ▼ブランド力強化促進事業は

議員 ブランド力強化促進500万円は。

#### 産業建設課係長

町のブランド力を強化するため、町のPRにつながる商品開発などを行う事業者に1件50万円を支援する。

### ▼ベイサイドビーチ坂の歩道橋は

議員 ベイサイドビーチ坂への歩道橋は。

#### 産業建設課係長

避難路として広島県が整備するもので、令和6年9月までの完成でJ.Rと協定を結んでいる。

### ▼学校施設の維持管理は

議員 小中学校施設の工事が多いが、長寿命計画に沿って行うのか。

#### 学校教育課係長

令和2年度に長寿命化計画を策定しており、今回は前倒しで行う工事もある。

### ▼NHKの自慢は

議員 6月18日開催の「ご自慢の予算、募集、観客数」は。

#### 生涯学習課長

町予算は2022万円で、募集はこれからであるが、観客数はその時のコロナ感染状況を見ながらNHKと協議して決定する。

### 予算審査特別委員会 意見書

災害復旧事業の完了が見通せる中ではあるが、コロナ禍に加え、昨今の物価高で、本町を取り巻く状況は厳しさを増している。

こうした中、ベイサイドビーチ坂物販施設等のオープンや地域おこし協力隊導入による地域活性化事業などが計画されており、復興に向けての賑わいづくりは高く評価できる。

また、町民の利便性にデジタル化、さらには道路整備や海岸保全整備など社会基盤の強靭化は高く評価できる。

本格的な復興に向けて積極的な取り組みを評価し、本町の発展のために努めていただきたい。

令和4年度 一般会計補正予算 第10号

# 令和5年度に向けて仕切り直し

## 令和4年度総額予算2億9千万円減の72億6千万円に

### 補正予算の質疑

#### ▼道路予算の繰越し

議員 道路の繰越明許費が4億円と多い理由は。

#### 技監

町道植田水尻側道線にかかるとのものが大半である。

#### ▼障害福祉費は

議員 障害者福祉費である扶助費が増えているが。

#### 民生課長

自立支援給付費が143件増で602万円。障害児入所給付費が225件増で1022万円不足となった。

#### ▼保育所負担金は

議員 保育所などへの負担金が4889万円増額の要因は。

#### 民生課長

新型コロナウイルスに關し休園時の保育料減免、保育単価の増、児童数の増減が主な理由。

#### ▼生活保護費は

議員 生活保護扶助費1826万円減額の理由は。

#### 民生課長

入院者の退院や死亡などにより、医療扶助者が大幅に減となったため。

#### ▼不妊治療費などは

議員 不妊治療費等助成事業が300万円減とされているが。

#### 保険健康課長

実績に基づき減額した。本町は、治療費の保険適用以降も手厚い助成を継続実施しており、令和5年度は、700万円の予算を計上している。

#### ▼町道植田水尻側道線の状況は

議員 町道植田水尻側道線事業において810万円の増額は。

#### 技監

ネクスコ西日本との事業進捗協議による増額。

#### ▼水尻地区避難所は

議員 水尻地区防災研修所整備工事の中止は。

#### 環境防災課長

水尻地区の住人の皆様の同意を得て中止とした。

#### ▼下水道使用料は

議員 下水道使用料減収の要因は。

#### 都市計画課長

下水道使用料は、年々減少傾向で、コロナ禍での在宅勤務から通常勤務になったことや、節約型の設備機器の増加などの要因が考えられる。

### 各議案に対する採決状況（各議員の賛否一覧）★川本議長は採決に加わらない

提出議案と主な内容	議員名											採決
	向田清一	安竹正	光岡美里	主枝幸子	奥村富士雄	柚木喬	出下孝	瀧野純敏	大田直樹	中雅洋	中川ゆかり	
<b>令和5年 第1回坂町議会 臨時会（令和5年2月3日）</b>												
報告第1号	ペイサイドビーチ坂物販施設等整備工事請負契約の変更について 24万7千500円増額で5億3484万8千600円に											—
議案第1号	令和4年度一般会計補正予算（第9号） 1億937万6千円を追加し75億5700万7千円に											可決
議案第2号	令和4年度下水道事業特別会計補正予算（第3号） 2800万円を追加し8億863万7千円に											可決
<b>令和5年 第2回坂町議会 定例会（令和5年3月2日～3月8日）</b>												
議案第3号	令和4年度一般会計補正予算（第10号） 2億9147万3千円減額し72億6553万4千円に											可決
議案第4号	令和4年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号） 188万3千円を追加し13億5742万3千円に											可決
議案第5号	令和4年度下水道事業特別会計補正予算（第4号） 647万2千円を減額し8億216万5千円に											可決
議案第6号	令和4年度介護保険事業特別会計補正予算（第3号） 1269万7千円を追加し13億7988万4千円に											可決
議案第7号	令和4年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号） 413万5千円を減額し1億8951万6千円に											可決
議案第8号	坂町個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について 施行に対し必要な事項を変更する											可決
議案第9号	坂町情報公開・個人情報保護審査会条例の制定について 個人情報保護に関する法律の施行に關し必要な事項を制定する											可決
議案第10号	ペイサイドビーチ坂物販施設等設置及び管理に関する条例の制定について											可決
議案第11号	坂町乳幼児等医療費支給条例の全部改正について 通院費の助成を中学校まで拡大、非課税世帯一部負担金の無料化											可決
議案第12号	会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部改正について											可決
議案第13号	坂町国民健康保険条例の一部改正について 出産育児一時金42万円を50万円とする											可決
議案第14号	坂町国民健康保険税条例の一部改正について 課税限度額の見直し及び低所得者にかかる税の軽減判定所得の見直し											可決
議案第15号	令和5年度一般会計予算 68億5330万3千円 前年度比2.8%増											可決
議案第16号	令和5年度国民健康保険事業特別会計予算 11億8278万5千円 2.2%減											可決
議案第17号	令和5年度下水道事業特別会計予算 6億9004万6千円で 10.5%減											可決
議案第18号	令和5年度介護保険事業特別会計予算 13億4578万6千円 1.2%増											可決
議案第19号	令和5年度後期高齢者医療特別会計予算 2億194万2千円 4.8%増											可決
発議第1号	坂町議会の個人情報の保護に関する条例の制定について											可決
議案第20号	坂町教育委員会教育長の任命の同意について 枝廣泰知氏を任命同意											同意
議案第21号	坂町教育委員会委員の任命の同意について 佐野友美子氏を任命同意											同意
議案第22号	坂町固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について 井上輝幸氏、中本道良氏を選任同意											同意

#### 議案第16号国民健康保険

反対討論 向田議員  
コロナ感染、物価高で保険税を前年度比一人当たり2300円の増税は許されない。公費繰り入れは可能であり、生活安定を期すために反対する。

#### 賛成討論 中議員

先日予算審査特別委員会で審議した結果、国保特別会計は前年度実績を踏まえ予算計上されている。また県単位化への準備も着実に進んでいるようなので当初予算に賛成する。

#### 賛成討論 瀧野議員

令和5年3月定例会の議案第14号国民健康保険条例の一部改正に基づく保険税率により予算計上されている。保健事業及び医療適正化にかかる予算も適切に計上されており賛成する。

# 令和5年 第3回臨時会

(令和5年3月20日)

★川本議長は採決に加わらない

提出議案と主な内容	議員名	向田 清一	安竹 正	光岡 美里	主枝 幸子	奥村富士雄	柚木 喬	出下 孝	瀧野 純敏	大田 直樹	中 雅洋	中川 ゆかり	採決
議案第23号 坂町副町長の選任の同意について 村上明雄氏を副町長に選任同意		欠	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	可決
報告第2号 専決処分をした事件の報告について 恵美須橋拡幅工事契約変更 1億1739万4千200円に		欠	-	-	-	欠	-	-	-	-	-	-	-
報告第3号 専決処分をした事件の報告について 町民センター舞台照明設備改修工事契約変更 5480万9千700円に		欠	-	-	-	欠	-	-	-	-	-	-	-
議案第24号 町道植田水尻側道線の設置に伴う工事等に関する令和5年度契約の締結 3億5800万239円で西日本高速道路(株)中国支社に		欠	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	可決
議案第25号 坂東環状線道路改良工事請負契約の締結について 7920万円で広島ガステクノ・サービス(株)に		欠	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	可決
議案第26号 横浜排水区雨水排水路改良工事請負契約の締結について 6930万円で(有)ヤマダ工業に		欠	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	可決
議案第27号 坂町文化財倉庫設置及び管理条例の制定について		欠	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	可決
議案第28号 職員の給与に関する条例の一部改正について		欠	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	可決
議案第29号 令和4年度一般会計補正予算(第11号) コロナウイルスワクチン接種の必要経費 4152万6千円		欠	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	可決

## 一般質問

11人から12問 行政に問う

### 小児科設置

町 坂町に小児科、産婦人科の誘致を  
医師不足で開業する医師の確保は難しい



向田 清一 議員

小児科などが休診になっているが、

町長 以前より幼児の内科的な診察や予防接種は町内の医療機関で対応していたが、コロナ禍以降専門性も必要なく、専門の小児科へ受診をお願いしていると認識している。  
小児科が休診している済生会には小児科医の確保をこれまでもお願いしているが今後も引き続き要望していく。



町長 医師不足で開業する医師の確保は難しい。継続した支援の財源確保も困難であることから助成制度の導入、経営資金の助成、有利な貸し付けは考えていない。

議員 医師が開業しやすいように経営資金の助成、有利な貸し付けは。

議員 町内医療機関と小屋浦地区や小児科医不在については。

町長 坂医師会が開催している定例会に必要に応じて担当職員が参加、情報の共有を行っている。小屋浦地区の医療機関については済生会病院、広島県医師会に、たかね荘こやうら内に診療所開設をお願いしたが、小規模特別養護老人ホーム内の開設は制度上開設不可能。小児科不在や小屋浦地区の医療体制については、引き続き課題としてとらえ、住民の意見を伺いながら総合的に整理していく。

### 審議のあらまし

#### 町道植田水尻側道線はどうか

議員 この側道線は、総額10億円程度かかるが、国と町の負担がそれぞれ2分の1であり、町の負担が大きいのではないか。

#### 横浜排水区の排水路改良工事はどうか

議員 今回の工事期間は、12月までとしているが、他の路線もある中で、8月頃までに完成させ、次の路線の工事を計画すべきでは。

#### 都市計画課長

工事は早期に完了するよう考えているが、梅雨や台風などの大雨の時期を考慮し、工期を決めている。  
令和5年度は、横浜中央地区の3路線を実施し、本工事が完了すれば横浜東地区の改良を行う計画で進めていく。



横浜排水区の雨水排水路改良工事

### 技監

この道路は、避難道として整備する道路であり、国の補助が2分の1で、町の負担分は一般財源を充てる。  
広島県道路4車線化に併せて新設するため経済的に有利であり、このような形で整備するものである。

### 妊婦の支援

町 妊産婦ケアの更なる充実を  
町 的確に対応し、必要な支援につなぐ



光岡 美里 議員

町長 母子保健推進委員が妊産婦に寄り添い、傾聴、相談支援を行っている。初めての絵本事業や、母親の身体的な回復のための医療機関や助産院への宿泊型事業、授乳指導や母乳ケアなどのため助産師が自宅を訪問する訪問型事業を行っている。近年の相談内容が複雑化している中で、必要な支援への繋ぎがさらに重

要と考える。整備を推進する保健・福祉の拠点において対応するとともに、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援の充実に取り組む。

議員 産後ケア事業の利用促進のため、自己負担分に補助をしては。

保険健康課長 継続した補助事業の実

議員 老朽化した保健センターの移転や、保健・福祉の拠点との統合は。

町長 複合的な施設として有効に活用する。また、多目的な活用ができる施設として検討する。



老朽化した保健センター

町民検診

歯科健診を毎年の健診とすれば

町 かかりつけ歯科医での定期的受診を



主枝 幸子 議員

議員 特定健康診査や一般健康診査に歯科健診の導入は。

町長

平成6年度から13年度まで一般健康診査時に実施した経緯があるが、歯科医院の休診日や休憩時間に合わせる必要があるため受診者が少ない状況であった。現在は、節目年齢の方に個別の歯周疾患検診を実施している。

歯周病予防などのため歯科健診を定期実施する必要性を感じるが。

町長

町独自制度として、妊娠期間中における妊婦の歯科健診、生後2歳になつた幼児を対象とした歯科相談、40歳から70歳までの方を対象とした歯周疾患検診、80歳と85歳になられた方を10歳刻みで対象とした口腔機能チェックを含む歯科健診を実施している。

議員 歯科健診の必要性の啓発方法は。

保険健康課長

個別受診券発送時や保健師などが地域に出向き、直接周知啓発する。



歯科医での定期的受診は欠かせない

議員 本町においては、災害ストレス、コロナストレスで罹患者が多いと思われるが。

町長

带状疱疹は、感染性の疾病ではないため、医療機関から保健所への報告がないため人数は不明。

「コロナ禍のストレスで患者は増加している。高齢者にワクチン接種が必要と考えるが。」

町長

带状疱疹ワクチンは、予防接種法に基づかない

ワクチン接種

带状疱疹ワクチンに町の助成を

町 国の方針を待って対応する



柚木 喬 議員

任意接種に位置づけられており、現在、厚労省厚生科学審議会において、予防接種法に基づく定期接種としての検討が行われている。

議員 带状疱疹ワクチンに町が助成すべきと思うが。

町長

国の審議会において、定期接種化の審議が行われており、今後の動向を注視し、検討する。

議員 ある町においては、財源として地方創生臨時交付金を活用して昨年より動いているところもあるが。

町長

本町においては、令和4年度は使途が決まっており、活用できない。令和5年度は、国からの交付についても明らかになっていない。



突然の痛み・かゆみ

高齢者対応

町内高齢者の現状を聞く

町 高齢者が健康で安心して暮らせるまちに



瀧野 純敏 議員

後期高齢者の人口動向は把握しているのか。

町長

町の総人口は、緩やかな減少傾向になっている。高齢化率は横ばい状態で、今後は団塊の世代が全て75歳以上になる令和7年の75歳以上の人口は2412人、総人口に占める割合は18.9パーセントになる見込みである。

議員 高齢者の感染症予防支援対策は。

町長

全世界にマスク、手指消毒液の配布や広報さか、防災行政無線を活用した感染予防対策の啓発活動を実施。感染による重症化予防の観点から、高齢者へのコロナワクチンの優先接種を実施し、高齢者一人ひとりに、接種日や持参物などの確認を電話で行い、高齢者が確実に接種できるように、きめ細かな対応を行っている。

議員 高齢者が不自由なく外出、行動できる施策の考えは。

町長

社会福祉協議会の有償ボランティアによる外出支援の利用や、介護タクシー利用の方もおられる。今後はこのようなサービスに加え、地域で支え合う仕組みの構築のため、行政と地域包括支援センター、各関係機関が一体となり住民の方とともに取り組んでいく。

クラブ活動

学校クラブ活動の地域移行は

町 指導員の配置に向け関係機関と連携



中川 ゆかり 議員

教員の働き方改革を踏まえ部活動の改革はすでに始めているが、町の将来を担う子供たちにとって最善の策を構築しては。

学校教育課長

部活動は人格形成の大きな柱である。部活動指導員と連携し教員の負担軽減を図りつつ、子供たちの部活動の場を確保していく。

議員 施設・備品の充実を図る必要があるのでは。

学校教育課長

学校施設は緊急度の高いものから改修を進めていきたい。備品については、町費により充実を図っている。

また、部活動の大会参加費、交通費、物品購入費も町費で支援をいただき、令和4年度には寄付金によりサッカー部の屋根付きベンチと吹奏楽部のチューバを整備していただいた。

議員 町の将来を担う子供たちのために、更に充実させては。

教育長

部活動は中学校教育の魅力の一つであり、今後も学校の枠組みを大切に、引き続き部活動指導員の配置に向けて関係機関と連携していきたい。

町長 学校は子供たちのためにある。部活動も教育の一環であり、子供たちが元気に志を実現できるよう努めたい。



練習中の坂中野球部

省工ネ策

太陽光発電設備の導入促進を

町 太陽光発電の普及促進に取り組む



安竹 正 議員

議員  
住宅メーカーと提携した省工ネ住宅への補助策は。

町長  
町営・町有住宅に太陽光パネルの設置を。

環境防災課長  
平成21年度から23年度まで一般住宅向けに補助していたが、今後は国の動向を注視しながら検討していく。

議員  
今後の普及促進計画は。

町長  
現在、公共施設においてはLED化を進めており、新たに建設する場合には、可能な限り太陽光発電を活用して電源を確保する方向で取り組んでいく。



小屋浦小学校の太陽光パネル

議員  
議員のなり手不足に、議員報酬の引き上げが必ずやと思うが。



大田 直樹 議員

町長  
報酬額については、民意を反映させるため、住民を構成員とする特別職報酬等審議会を設置し、報酬額の妥当性などについて審議し、その結果を踏まえ、決定するものとされている。

議員  
坂町を住みよい町にと頑張っているのは町長一人ではない。議員も職員も共に頑張っており、下表の坂町の報酬ランキングを参考に一考を。

町長  
なり手不足問題は、議員報酬などの経済的要因のみならず、立候補環境、議員活動に要する時間への負担等々、様々な要因が複合的に影響との意見があり、今後、国において議員報酬も含め、地方議会の選挙制度のあり方についての議論を期待している。

坂町ランキング (令和3年度)

※政令指定都市除く

	月額	全国1721団体	広島県22団体
町長	821,000円	633位	13位
議員	246,000円	981位	17位
職員平均給料	297,000円	1,272位	21位

参考 坂町職員平均年齢40.8歳 (県内最年少)  
地方公務員給与実態調査……町長・職員  
全国市議会議員定数・報酬に関する調査結果}……議員  
全国町村議会議員定数・報酬に関する調査結果の概要

議員報酬

議員報酬の見直しを

町 要望があれば審議会に諮問する

災害復興

災害復旧後の「復興」により人口増を

町 災害後、転入増の傾向



出下 孝 議員

議員  
デジタル庁が提供した住民の幸福度を示す指標は、地域の強み弱みを数値化し地域の現状を見える化することで、まちづくりへの参加を促す効果も期待できるものである。

議員  
最近の人口の転入数と転出数は  
企画財政課長  
令和元年83人減  
転入数 636人  
転出数 719人  
令和2年97人増  
転入数 832人  
転出数 735人  
令和3年24人増  
転入者より転入者が増加し、社会増となってきた。

復興目安となる人口減少状況下で、「第5次長期総合計画」にある令和6年の目標1万3050人や令和11年の1万3200人達成に向けた現状と今後の取り組みは。

町長

町では、坂町版ネウボラ・子育て支援センターの運営・子育て支援住宅の整備・不妊治療費の助成など、出産・子育て環境の充実を図るための施策を展開している。出生率は微増だが、高齢化の進展もあり、人口動態は微減である。

町長  
町では、事業の成果・効果を客観的な指標を示して住民にわかりやすく伝えるため、目標数値と実施後の達成数値を示し、事業数値の見える化を進めている。

現時点での幸福度を示す指標としては、デジタル庁も各自自治体の意見を聞き、改良していく予定である。



転入者受け入れの高層ビルも増加

単独町政

単独町政の成果と持続的な発展は

町 30年先も、50年先も光り輝く坂町に



中 雅洋 議員

議員  
規模の大きい自治体では、住民との距離も遠くなり、住民に寄り添った行政運営が進めにくい。

町長  
コンパクトな自治体規模を生かし、坂町版ネウボラ・老人クラブ補助金・敬老祝い金・町政懇談会など、首長の顔が見える関係を大切に、福祉全般に対し、充実した施策を展開している。

議員

合併すれば、都市計画税も負担するようになるが。

町長

国・県からの補助金なども厳しい状況ではあるが、絶え間ない行財政改革により、都市計画税を導入せず、各種施策を実施している。

議員  
今後、持続的なまちの発展に向け、どう取り組んでいくのか。

町長  
地域密着、住民密着を常に念頭におき、厳しい経済情勢やコロナ禍などの困難から町民生活を守り抜く施策を講じていく。災害復興・道路など社会基盤の強靱化・ペイサイドビーチ坂の賑わい創出など、まちの活性化を図る施策を展開していく。



発展した坂駅周辺



# 議会の動き

## 全員協議会

### 1月4日

- ・原油価格・物価高騰に係る福祉事業者支援
- ・地域おこし協力隊の募集提供事業
- ・データ放送を活用した自治体広報情報提供事業
- ・電子申請による証明書交付サービスの開始
- ・坂町建築物耐震対策緊急促進支援事業に伴う補助制度の創設
- ・坂町木造住宅耐震化促進支援事業に伴う補助制度の創設

### 2月3日

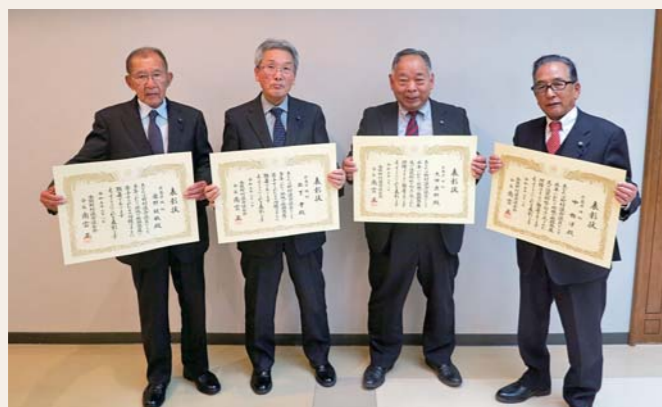
- ・ベイサイドビーチ坂物販施設等整備工事請負契約の変更
- ・坂町漁業協同組合が行うHiビーズによる水底質事業への支援
- ・道路メンテナンス事業及び通学路緊急対策推進事業の補正予算措置
- ・伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金の一体的実施事業
- ・北新地グラウンド及びび芝グラウンドの命名権取得企業募集
- ・坂町議会の個人情報の保護に関する条例の制定

### 2月27日

- ・坂町教育委員会教育長の任命
- ・坂町教育委員会委員の任命
- ・坂町固定資産評価審査委員会委員の選任
- ・水尻地区防災研修所整備の取り下げ
- ・ベイサイドビーチ坂物販施設等設置及び管理に関する条例の制定
- ・令和5年度会計年度任用職員の期末手当
- ・個人情報保護制度の見直しに伴う条例の整備
- ・坂町乳幼児等医療費支給条例の全部改正
- ・坂町国民健康保険条例及び坂町国民健康保険税条例の一部改正
- ・子育て・介護関係手続きのオンライン化



## 自治功労者として 27年表彰と15年表彰



令和5年2月8日全国町村議会議長会自治功労者で表彰された右から27年以上在職の中議員、大田議員、15年以上在職の出下議員、瀧野議員

**町長** (株)モンベルと(株)スタックがテナントとして入居し、オープン後は、シーカヤックなどのマリンスポーツ、背後地でのトレッキングなど、さらに飲食や特産品やグッズ販売による町の魅力発信など、本町を象徴する施設として、海・山・ビーチを活用したアウトドアのメッカとなるよう発展させていく。



ベイサイドビーチ坂物販施設の賑わい創出を

4月1日に町が建物を建設し、テナント出店する物販飲食施設がオープンし、年間を通じての賑わい創出が期待されているが。

**町長** 地域おこし協力隊主導のもと、様々な取り組みの企画検討の中で、ワークショップも必要に応じて検討していく。

**町長** 今後、協力隊の取り組みが進む中で、様々な企画内容の検討が進み、必要な機能やイベントを整理していく。

**町長** 町道拡幅を行う道路改良事業で、令和2年度に測量、3年度に設計・用地買収、4年度に工事を行う計画としていた。この事業の用地境界立会を令和3年度に行ったが、その中で公図地番と現況地番に不整合があることが判明し、この調査や解決検討に時間を要している。



完成が待たれる横浜西の道路改良工事

**町長** この事業は令和2年度から4年度まで2760万円で予算化しており、令和4年度予算2200万円を令和5年度に繰り越すこととしている。

**町長** 早期の課題解決を図り、令和5年度に繰り越した予算をもって、5年度中に工事が完成できるように鋭意努力していく。



奥村 富士雄 議員

**議員** さらになるにぎわい創出のために、地域おこし協力隊を導入することであるが、住民などを交えて町ぐるみのワークショップを開催しては。

**議員** 地域活性化のため、地元物産館、キャンプ場、夕陽をテーマにした施設などの整備やイベントの企画・開発をしてはどうか。

柚木 喬 議員

**議員** 令和5年度予算書に増額予算の記述がないが、補正予算が必要になるのではないかと。総額予算は。

**議員** この道路は災害復旧仮設道路を撤去した後の新設道路で、足掛け4年は長すぎるが。

## 賑わい創出

**町** ベイサイドビーチ坂のワークショップ開催を地域おこし協力隊を導入し、検討する

## 道路改良工事

**町** 横浜二部15号線の道路改良工事の早期完成を令和5年度中に工事完成を予定

# 追跡 ありゃあ、どおなったん？

令和2年9月定例会から

議員  
小屋浦地区の空き地の  
利活用を

町長  
早い時期から建物が再建され、現在も複数の空き地が販売されている。砂防えん堤などの整備が完成し、地域の安心安全が確保された後には、民間事業者による空き地の売買が活性化されると思われるので、民間企業の参入状況を見極める必要がある。



小屋浦新宮社前の広い空き地

継続

小室浦地区では、現在も引き続き、砂防えん堤などを整備しており、安心安全な住環境の整備に取り組んでいる。小室浦地区の空き地については、民間の不動産業者による取引に加え、町においても、空き地を空き家バンクなどに登録し、購入希望者を募っている。引き続き、空き地所有者の空き地の利活用を支援し、小室浦地区の定住促進を図っていく。

【企画財政課】

議員  
災害後の町道浜田中洲線の  
拡幅は

町長  
県道予定地から坂駅にかけて、排水路工事や舗装工事などを年内の完成を目途に行い、本年度下半期に、姫宮神社の仮移転、橋脚拡幅のための仮設ヤードの設置が行われるよう、河川管理者である広島県との協議を進めている。令和3年度完成予定である。



完成間近の恵美須橋

継続

令和2年度に実施予定としていた排水路工事や舗装工事が完了している。恵美須橋の拡幅工事については新型コロナウイルスの影響により、工事発注が遅れましたが、令和4年度末で完了した。姫宮神社の復旧移転については令和5年度に行う予定である。

【産業建設課】

議員  
パートナーシップ条例の  
制定を

町長  
パートナーシップ制度は、同性カップルを結婚に相当する関係を認め、お互いをパートナーとする証明書を発行することなどを定めるものと理解している。令和3年度に第2次男女参画プランの策定を予定しており、町民アンケートにLGBTの項目を加え慎重に検討したい。

継続

国の考え方、県、他市町の導入状況、導入後の課題などを参考に、今後、町側から住民の皆さんや議会などへ必要な情報を提供させて頂き、様々な立場の方の意見をお聞きし、一定数の理解と賛同を得ながら、導入の検討を行う。

【民生課】

## 防犯予防の外灯を

坂駅から役場方面へ国道31号を夜間に歩くと外灯がなく防犯上不安があるので外灯を設置してもらえないか。

町長  
国道31号を跨ぐ、県道坂小屋浦線が工事中であり、事業完了後の照明設置状況を見て、必要であれば設置を検討します。

【産業建設課】

## 図書館利用しましょう！

読書が趣味で坂町図書館を利用しています。コロナ禍なので坂町のホームページの予約システムを利用しています。便利なシステムで司書の方々も丁寧かつ迅速に対応いただき感謝しています。これからも脳の活性化として利用していきたいと思っています。

いつも図書館をご利用いただき、ありがとうございます。これからも地域の拠点として蔵書・資料などを計画的に整理して、町民の皆様が気軽に利用できる魅力ある図書館になるよう努めてまいります。

【生涯学習課】

## 給食費の無償化 嬉しいね

給食費の無償化、とても良い取り組みだと思います。さらに、引き続き4月からも継続するならば、より嬉しいですね。子育てしやすい町だとも思っています。

町長  
令和4年度については、物価高騰の影響から、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、給食費への支援を行いました。現在、国による支援が不透明なため、今後の国の動きを注視していきます。

【学校教育課】

## 介護施設のノウハウ 教えて

坂町広報誌に、高齢化社会に突入するこの現代、介護施設のノウハウなども掲載していただきたく思います。

町長  
高齢者施設の種類や内容を広報さかに掲載予定ですが、ご不明な点は、保険健康課・坂町包括支援センターにお問い合わせください。

【保険健康課】



まちの声  
が聞こえる

このコーナーは、議会クイズのほがぎの意見・要望などの一部を掲載しています。



外灯のない国道31号沿い



4月以降も給食無償化を





第103回 議会クイズ



《第102回 正解》

- ① 業務改善
- ② 出生率
- ③ 環境整備
- ④ 減免
- ⑤ 進捗

あしがき



早いもので、現メンバーによる議会広報委員会も今回で最終となりました。

豪雨災害復旧からコロナ禍と続き、厳しい時期でしたが、復旧から復興へ、コロナ禍も収束に向かう見通しで、新しい時代の到来です。

町民の皆様にお願した「議会アンケート」の結果で、「より身近で親しみのある議会を目指して」2月に臨時号を発行しました。

次回164号からは新メンバーでの編集となりますが、これまで同様にご愛読いただきますようお願い申し上げます。

議会広報委員長  
奥村 富士雄



横浜公園からの眺望

《クイズ》

空欄に適切なことばを入れて下さい。

①○○○○サポートが重要

②○○○○○○がオープンし

③一般健康診査に○○○

○の導入は

④住民に寄り添った○○○

○○○

⑤○○○○○○への補助策

は

《ヒント》

一般質問の中にあります。よく読んでください。

《注意》

旧料金のはがきで出される方、現在は63円です。料金不足にご注意ください。

《応募方法》

はがきに「こたえ・住所・氏名(ふりがな)・年齢」を記入してください。

議会への要望・意見なども書いてください。

『まちの声』で、できるだけ紹介させていただきます。

正解者多数の場合は抽選で10人の方に図書カードをお送りいたします。

※ホームページ・携帯電話(携帯サイト)からも応募できます。

《あて先》

〒731・4393

坂町役場内議会事務局宛

《しめきり》

4月末日 消印有効



QRコード読み取り機能のついた携帯電話で議会クイズの申し込みができます。

第102回クイズ当選者

ご応募ありがとうございました。

正解者多数により抽選の結果、次の方々が当選されました。

- 藤岡 めぐみ
- 水口 芽生
- 嶋田 典子
- 大谷 美和子
- 池内 克好
- 下畦 明代
- 安岡 数美
- 松田 弘子
- 野村 信輔
- 佐々木 晴人

【順不同・敬称略】

《個人情報の取り扱いについて》

ご記入いただきました個人情報、賞品発送および『まちの声』の目的以外には利用いたしません。

「議会だより さか」は

発行／〒731-4393 広島県坂町議会 (TEL: 082-820-1514) (FAX: 082-820-1530)  
編集／議会広報調査特別委員会 E-mail / gikai@town.saka.lg.jp 印刷／株式会社ヤマワキ